



上山小学校「風のたより」

令和7年2月26日（水） 校長 有谷孝彦



学校経営目標：ふるさとを愛し、
自らの未来を切り拓く児童を育成する



これが上山小学校区です！

18年前に皆さんは何をされていまいましたか？当時は、秋川雅史さんの「千の風になって」が流行っていたり、長崎市長が銃撃されるという痛ましい事件が起きたりした時代です。つい最近のような気がします、長い長い年月が経過しています。

右の写真は、県道から学校正門に向かう曲がり角で交通安全のために立哨指導をしてくださっている方です。いつも午前7時過ぎから約1時間、子供たちと地域の皆さんに「気持ちの良いあいさつ」をされています。授業日は年間約200日間あるのですが、18年間指導していただいています。単純計算でも3600日間子供や地域の皆さんに「気持ちの良いあいさつ」を届けていらっしゃると思います。この方が最初に立哨指導をされていた頃の子供は30歳を迎えていると推察します。この度、諫早市社会福祉協議会長から長年の献身的な功績に対して表彰がなされました。この方は決して驕ることもなく、「子供のために、地域のために行動しただけです。」とおっしゃいました。上山地域で立哨していただいている皆様、本当にお世話になっています。ありがとうございます。



げんげのあぜみち、春がすみ、
むこうにあの子が立っていた。
あの子はげんげをもっていた、
わたしも、げんげをつんでいた。
あの子がわらうと、気がつけば、
わたしも知らずにわらってた。
げんげのあぜみち、春がすみ、
パイチクひばりがなくていい。

金子みすゞ

なかなおり

心がせわしいからこそ・・・

新任2校目の小学校の目の前にある川のほとりに青々と群生するクレソンがありました。クレソンは料理に彩を添えるためにある野菜だと思っていたのですが、事務補助の方がクレソンはすごくおいしいということをお教えたので、冷たい水の中に入れてたくさんのクレソンを採り、学校の台所で調理してもらいました。いただいた料理は「クレソンのお浸し」でした。私にとっては、ほうれん草よりクセがなくとてもおいしかったことを覚えています。皆さんもお試してください。



上の写真は、以前にもご紹介しました私の新しい趣味であります多肉植物です。大型量販店の店先で一株ずつ販売してあったので一鉢に三株ずつ寄せ植えしてみました。まったくこの私がするようなことではないのですが、寄せ植えしている自分に驚くとともに心が和みました。あとひと月ですね。ぼちぼち頑張っていきたいと思います。(*^_^*)



わかった時の喜び！

学校の楽しさとは、友とおしゃべりしたり喧嘩したりしながら友情を深めることはもちろんのことですが、やはり一番は「授業中にわかるようになった時の喜び」だと思います。自分の中に宝物が増えたときの喜びは一人です。また、学ぶ意欲が生きる意欲へとつながり、大人になった時に判断・決断するときの力となります。私たちは「わかる授業」を目指します。12月に実施した学力テストの結果が出ました。残りのひと月で補充と定着を図り次の学年に進級します。



| 教科 | 本校平均 | 諫早市平均 | 全国平均 |
|----|-------|-------|-------|
| 国語 | 69.98 | 64.72 | 69.98 |
| 算数 | 68.38 | 64.86 | 67.5 |

☆上山小のHPもご覧ください。学校だより(表)の2次元コードをご利用ください。